

Letters

レターズ / 加入者や保護者の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

長野県

T・Tさん（母）

先日娘（4歳）に「ママの夢はなに？ 大きくなったら何になりたい？」と聞かれて、「う～ん、そうだなあ…」と考えていると、息子（11歳）が「ママの夢は、ぼくたちをりっぱに大きくするっていう子育てが夢なんだよ。」と妹に力説していました。子育てを頑張っている姿を見ている息子は、生まれたばかりの子もよく見てくれる、本当に頼もしい存在だ。「子育てもするけど皆が元気になれるようなモデルになるのがママの夢!」と言うと「うん! モデルね!」と次の日嬉しそうに幼稚園の先生に話していた娘でした。

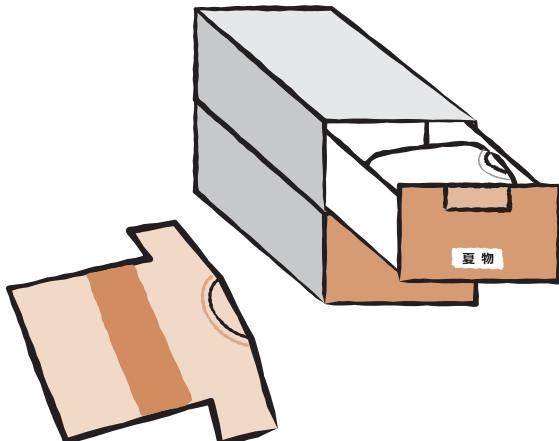
群馬県

K・Nさん（母）

初めてお便りします。夫が亡くなって10年目の夏です。

長男は中1→社会人（今春大学卒業）、次男は小5→大学3年生、長女は小1→高校2年生になりました。月日の流れは早いですね。高2の娘もあと1年半で目指している大学に行ってしまうと、私は家にひとりになってしまいます。忙しく駆け抜けていた今までよりも、子供が大きくなってからの方が、夫がいたら、なんて思ってしまうのかもしれません。

でも、子供たちにステキな未来があるように、親にもステキな未来があるように、がんばろ!!



愛知県

S・Yさん（母）

先日、中2の息子が将来パイロットになりたいと言いました。それを聞いたとき、とても驚きました。亡き夫も、子供のころパイロットになりたかったからです。

夫は大学で航空工学を学び、パイロットではなく整備士になりました。夫がパイロットを目指していたことを息子は知らず、このことを話したら息子も驚いていました。もし将来、息子がパイロットになったら夫は天国で喜んでくれると思います。息子よ、頑張れ!!

愛知県

I・Mさん（母）

うちの娘は中3で、反抗期が全くないままに今に至っています。よく反抗期はあったほうがいいと言われていますが…。

交通事故で夫を亡くしたせいなのか、私に遠慮しているのか、環境のせいなのか…悩んでしまいます。伸び伸び育ててあげられていないのかと…。

皆さんのお子様は反抗期はありましたか？ 反抗期が無いまま大人になって、ちゃんと独り立ちできましたか？

中3の娘はまだ私にベタベタと甘えてきます。かなり変。かわいいんですが…。

静岡県

Y・Tさん（母）

主人が亡くなってから16年経ちますが、小さい頃から3人で川の字で寝ていたのが、最初にお兄ちゃんが自分の部屋で寝るようになり、今年、妹も自立しました。3人で寝ていたのが急に1人で寝るようになり、ふとさびしくもなりましたが、親離れも成長なんだと言いつけ、最近はず離れの準備をしています。

宮城県 M・Kさん（母）

いつもご支援いただき、本当にありがとうございます。
主人が亡くなった当時、2歳だった娘が高3、そしてまだ生まれていなかった息子が無事にこの春高1になりました。

1人で子供を育てていかなければならないプレッシャーを強く感じ、子供たちが小さいころから厳しく接し怒ることの多かった私。余裕が無く、子供たちには本当に申し訳なかったと後悔し、反省しています。でもそんな中、皆さんからの支援があったおかげで金銭的にもとても助けられ、人並みの生活を送ることができたのではと、とても感謝しています。

年頃の子供たちと喧嘩もしながら、これからも前向きに頑張っていこうと思います。

静岡県 T・Nさん（母）

長い間、お世話になりました。あれからあっという間に19年の月日が経ちました。

娘が生まれたのは、主人が亡くなった一ヵ月後の月命日でした。お腹の子が女の子だとわかった時の主人の嬉しそうな顔を今でもしっかり覚えています。毎晩私が寝た後にお腹をさすりながら娘に話しかけていたそうです。(ある夜、寝付けない私は主人の行動を知ることとなりました 笑)会いたかっただろうに、抱きたかっただろうに、主人の気持ちを考えるとつらくて可哀想で…。

あの頃の私は、加害者を許す代わりにこれから子供たちが幸せに暮らせますように、これ以上の不幸がけっしてないようにと神様に願いました。

その願いが叶っているのか、成長過程ではいろいろなことがありましたが、娘も息子も優しく強くてまっすぐに育ちました。

子供たちにいつも話しています。
「恩返ししていこうね。」

常に近くで応援してくれている祖母、そして子供たちに関わってくれた全ての人たちへの感謝の気持ちを忘れずに生活していこうと思います。

会員の皆様のお便りを読んでたくさんのパワーをいただきました。本当にありがとうございました。

茨城県 T・Hさん（母）

いつもお世話になっております。主人を平成18年に亡くしてから、長い月日が経ちました。

長女は今年私立高校に進学し、次女は中2になりました。高校進学に娘は金銭的な心配をしていましたが、基金が私たちを支えてくださっているおかげで、高校にも楽しく通っております。次女も部活、習い事に励み毎日忙しい日々を送っております。

これからの子供の成長の喜びを感じ、親子共々心より感謝しております。今後とも、よろしくお願いいたします。

秋田県 K・Yさん（母）

この度は、次男の小学校入学にあたり、橋本様のお心遣いをありがとうございます。特に大きな問題もなく、この6年間を過ごさせていただいております。

夫が亡くなった時、4ヶ月だった子も早くも1年生です。夫と共に祝いたかった事ですが、こうして皆様からもあたたかい気持ちを与えていただき、本当に嬉しいです。

子供たちや夫に代わって感謝の気持ちとしてはがきを送らせていただきます。本当にありがとうございました。

匿名希望さん（母）

今回、基金の完了のお知らせとお祝いを頂戴し、心からお礼を申し上げます。

事故が起こった当時、息子はまだ小学2年生。軽度の発達障害もあり、その上大切な夫まで亡くし、大げさではなく生きる希望を持つことができませんでした。私も夫のところに行ってしまいたいという気持ちになりつつも、経済面では御団体に、気持ちの面では家族や親戚に支えられ、なんとかやってこられました。同じ境遇の方には、時間がきっと心を癒してくれるとお伝えしたいです。

長い間お世話になり、本当にありがとうございました。

神奈川県 H・Yさん（母）

この度は基金完了のお知らせとお祝い金をいただきありがとうございます。

息子はまだまだ人生いろいろ考え中といったところですが、今までお世話になってきた方々、支援してくださっている方々への感謝、ご恩を忘れずに歩いていってこれればと思います。いただいた映画観賞券と一緒に映画を見に行ってきます。

ありがとうございました。

大阪府 N・Hさん（母）

この度は、完了のお知らせ、お祝いをありがとうございました。突然襲ってきた不安の中、このご支援がどんなに心強かったことか。

あれから14年、この春より看護の道を目指す大学に進学致しました。日々頑張っております。まだ社会に貢献できるまでの数年は不安ではありますが、自分の道を歩き出した今、親として静かに見守っていきたいなと思っております。

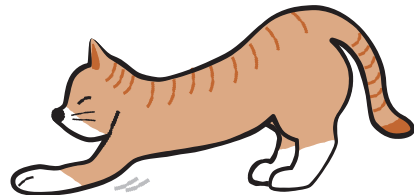
そして今まで長い間、手厚いご支援を本当にありがとうございました。

東京都 K・Yさん（加入者）

今回、長い間 僕を支援してくれていた団体があったことを聞き、心から感謝しています。

父の事故の後もこのような団体のおかげで、特に不自由することもなく希望の大学に進学することができました。学校では勉学と部活を頑張り、応援してくれた母やそのほかの皆さんに恩返しができるような社会人になっていきたいと思っています。

本当にありがとうございました。



東京都 S・Nさん（母）

この度、基金の終了に際しお祝いをいただき誠にありがとうございました。

夫の事故の後、子供と2人で何とかやってこられたのは、基金に加入し、金銭面の基盤をしっかり作れたからこそだと思っています。

たくさんの方々の支援を受けたことを忘れず、これからも家族仲良く生きていこうと思っています。長い間お世話になり、ありがとうございました。

三重県 Y・Aさん（母）

この度は給付完了のお知らせとともに完了給付金と図書カードもいただき、ありがとうございました。

最後の最後まであたたかいお心遣いに、長年の感謝がこみ上げました。平成13年に主人がトラック事故の犠牲になり、あんなに悲しい思いから、多くの支えと出会いに恵まれてきたからこそ、今の笑顔があります。

事故当時、小学2年生だった息子は大学院まで進ませていただき、2歳だった娘はこの春大学2年生。一番費用がかさむ学生時代に基金の恩恵に救われながら、目標に向け充実した日々を送らせていただいております。本当に感謝でいっぱいです。

子供たちの自立までもう少しですが、健康を幸いに仕事を続け、主人に安心して見てもらえるよう、親子共々成長してまいりたいと思います。そしていつか、今までのご恩を同じ境遇の方々に何らかの形でお返しできるようになればと思います。ありがとうございました。

匿名希望さん（加入者）

父が亡くなり、家族みんなで日々過ごしていたのも育成基金やたくさんのささえがあったからだと思います。

高校を卒業してすぐ働き始めましたが、親の大きさが少しわかってきました。4人の子供を食べさせていくのはすごいと感謝しています。今までありがとうございました。